区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床病理学総論	単位数	1
対象学年	2年生	開講時期	前期 ・ 後期 ・ 通年	講義形態	講義 ・ 実習
担当教員名	南　惣一郎	実務経験	有 ・ 無	実務経験内容	昭和56年5月26日臨床検査技師免許取得、昭和56年4月1日から現国立大学法人長崎大学病院検査部へ勤務している。この間、臨床化学検査、血液凝固検査、微生物検査、輸血検査、遺伝子検査に従事した。同時に医学部学生ポリクリ指導、研修医指導、薬学部学生実習指導、糖尿病療養士指導、栄養学科学生指導、臨床検査技師臨地実習指導等も行なった。

授業の目的・目標

①疾患の成因、病態像、特徴的症状について学び、疾患に関する総合的知識を深める。
②各疾患の診断・治療・予後判定に必要な臨床検査の知識を習得し、臨床検査の意義と重要性を理解する。

成績評価の方法

定期試験

授業の概要・授業方針

テキストに沿って、各章ごとに捕捉説明を加えながら講義を進める。授業ごとに振り返りを行うことで理解を深める。

テキスト・参考資料等

臨床検査学講座
臨床医学総論／臨床検査学総論（医歯薬出版）

授業計画	講師
1. 循環器疾患の検査、呼吸器疾患の検査、消化器疾患の検査、	南　惣一郎
2. 肝・胆・膵疾患の検査、感染症の検査、血液・造血器疾患の検査	南　惣一郎
3. 内分泌疾患の検査、腎・尿路疾患の検査、体液・電解質・酸-塩基平衡の検査	南　惣一郎
4. 神経・運動器疾患の検査、アレルギー性疾患・膠原病・免疫病の検査、代謝・栄養異常の検査	南　惣一郎
5. 感覚器疾患の検査、有毒物中毒の検査、染色体・遺伝子異常の検査、悪性腫瘍の検査、2年後期の振り返り	南　惣一郎